

# SP Reflector

水性遮熱カラー舗装材

## SPリフレクター

1液水系で速乾性に優れる  
遮熱カラー舗装材

水性遮熱カラー舗装材

# SPリフレクター

「1液」「水系」「速乾」で早期に交通開放が可能

季節に応じた塗料タイプの選定でより効率的に施工が可能です。

## 特長

### 1. 路面温度上昇抑制

近赤外線領域の波長を効率的に反射する特殊顔料が配合されており、路面の温度上昇を抑制します。

### 2. 速乾

乾燥が速く、施工時間の短縮が可能です。

### 3. 安全

水性塗料なので、引火性が無く、安全に保管・運搬・施工ができます。

### 4. 作業性

1液で扱いやすく、ローラー等で簡単に施工できます。

### 5. 下地適性

アスファルト面、コンクリート面いずれにもお使いいただけます。



## ■ 使用推奨時期の目安

SPリフレクターS：春～秋にかけての時期に施工する際

SPリフレクターW：冬期や寒冷地で施工する際

	1月	3月	5月	7月	9月	11月
SPリフレクターS		←→				
SPリフレクターW	←					→

使用推奨時期を参考にして、お使いになる塗料の種類を「S(春～秋用)」か「W(冬用)」からお選びください。「W(冬用)」を夏期に使用しますと、塗膜乾燥が速く、作業性が劣るため使用を避けてください。

## ■ 塗り重ね可能時間と歩行可能時間

	塗り重ね可能時間		歩行可能時間	
	S	W	S	W
10℃	3時間	2時間	5時間	3時間
20℃	2時間	1時間	4時間	2時間
30℃	1時間	30分	2時間	1時間

※上記数値は標準塗付量(0.30kg/m<sup>2</sup>)でのデータであり、塗装条件(塗付量、気象条件、下地の状況、希釈量等)によって大きく異なることがあります。

## 用途

■ 遊歩道、自転車道、公園通路等の遮熱カラー舗装 ■ 遊園地等レジャー施設の遮熱カラー舗装

## 商品構成

品名	容量	色	特長	備考
SPリフレクターS	15kg	標準色13色	標準タイプ(春～秋用)	特殊アクリルエマルジョン塗料
SPリフレクターW	15kg	標準色13色	速乾タイプ(冬用)	特殊アクリルエマルジョン塗料
水性ロードカラーII	15kg	ホワイト	アスファルト面用下塗	特殊アクリルエマルジョン塗料
速乾水性ロードカラー	15kg	ホワイト	アスファルト面用下塗	特殊アクリルエマルジョン塗料
速乾水性シーラー	15kg	—	コンクリート面用下塗	合成樹脂エマルジョンシーラー
カラーサンド	25kg	6.7ホワイト	—	防滑用白色骨材

色相見本	色名	反射率(JIS K 5602)	
		近赤外領域反射率 (780-2500nm)	日射反射率 (300-2500nm)
	グレー (N-60近似色)	79.7	52.7
	ミドルグレー (N-50近似色)	77.4	46.9
	ダークグレー (N-40近似色)	73.9	41.4
	ターコイズブルー (65-60P近似色)	74.9	48.7
	サイクリングロードブルー (69-50T近似色)	68.9	39.8
	ベージュ (19-75D近似色)	79.1	61.7
	フレッシュグリーン (42-50L近似色)	72.3	41.2
	バンブーグリーン (45-50T近似色)	67.9	37.9
	コバルトグリーン (45-70P近似色)	65.2	42.3
	エメラルドグリーン (39-60L近似色)	58.8	35.6
	ローズピンク (05-70L近似色)	78.2	60.6
	シグナルレッド (05-50V近似色)	65.7	48.4
	レンガ色 (07-40P近似色)	59.6	38.6

※この色見本は紙に塗装していますので、塗料の種類により色相・発色の程度が若干異なることがありますので、ご了承ください。

※標準塗装仕様では専用骨材を混入した防滑使用なので、仕上がり感も異なります。

※記載している反射率はSPJフレクターWの標準的な数値であり、保証値ではありません。ロットや測定条件、塗装仕様、施工条件、下地条件等によって値が異なります。

※上記色相は弊社標準色であり、常備色ではありません。納期等につきましては、事前にお問い合わせください。

※本色見本の内容については予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

※広い面積を塗装した際、色見本よりも実際の色が多少明るく見える場合がございます。

## SPリフレクター 標準塗装仕様例

### ●下地：既設密粒アスファルト

#### [SPリフレクターS仕上げ]

工程	材料名	塗付量 (kg/m <sup>2</sup> )	塗装方法	厚み (mm)	塗装間隔 (20℃)
下塗り	水性ロードカラー-II (ホワイト)	0.20	ローラー	-	2時間以上
中塗り	SPリフレクターS カラーサンド6.7ホワイト	0.50 0.20	ローラー	0.26	2時間以上
上塗り	SPリフレクターS カラーサンド6.7ホワイト	0.30 0.12	ローラー	0.16	歩行可能 4時間以上

#### [SPリフレクターW仕上げ]

工程	材料名	塗付量 (kg/m <sup>2</sup> )	塗装方法	厚み (mm)	塗装間隔 (20℃)
下塗り	速乾水性ロードカラー (ホワイト)	0.20	ローラー	-	1時間以上
中塗り	SPリフレクターW カラーサンド6.7ホワイト	0.50 0.20	ローラー	0.26	1時間以上
上塗り	SPリフレクターW カラーサンド6.7ホワイト	0.30 0.12	ローラー	0.16	歩行可能 2時間以上

### ●下地：コンクリート

#### [SPリフレクターS仕上げ]

工程	材料名	塗付量 (kg/m <sup>2</sup> )	塗装方法	厚み (mm)	塗装間隔 (20℃)
下塗り	速乾水性シーラー	0.20	ローラー	-	2時間以上
中塗り	SPリフレクターS カラーサンド6.7ホワイト	0.50 0.20	ローラー	0.26	2時間以上
上塗り	SPリフレクターS カラーサンド6.7ホワイト	0.30 0.12	ローラー	0.16	歩行可能 4時間以上

#### [SPリフレクターW仕上げ]

工程	材料名	塗付量 (kg/m <sup>2</sup> )	塗装方法	厚み (mm)	塗装間隔 (20℃)
下塗り	速乾水性シーラー	0.20	ローラー	-	2時間以上
中塗り	SPリフレクターW カラーサンド6.7ホワイト	0.50 0.20	ローラー	0.26	1時間以上
上塗り	SPリフレクターW カラーサンド6.7ホワイト	0.30 0.12	ローラー	0.16	歩行可能 2時間以上

※下地アスファルトが排水性舗装や開粒面の場合は、別途ご相談ください。  
※厚みは平均値であり、骨材によってばらつきしますので、ご了承ください。  
※下地の状態により、塗付量は増減する場合があります。

## 取扱いに関する一般的注意事項

### 調査

1. 塗料開缶は原則として使用する直前に行い、開缶したものはその日のうちに使用してください。
2. 塗料は使用する前に電動攪拌機等を用いて十分攪拌を行い、均一な状態にして使用してください。
3. 少量混合の場合は、必ず計量して混合してください。
4. 他品種、他品名の塗料との混合は厳禁です。
5. 水性塗料ですので、シンナー類は一切使用しないでください。
6. 使用後の塗装器具等は水道水で洗浄可能ですが、落ちにくいときはラッカーシンナーなどをご使用ください。

### 塗装

1. 気温5℃以下、湿度85%以上のときは塗装を避けてください。低温時には乾燥遅延となり高湿度では付着不良や塗膜外観不良が生じやすくなります。
2. 被塗面に結露がある場合や塗装後短時間で降雨、結露が予測される場合の塗装は避けてください。
3. 被塗物の表面温度が50℃以上の場合は、塗装を避けてください。
4. 被塗面は清浄な状態にしてから塗装してください。
5. 新設のアスファルト面は十分に転圧し、少なくとも打設後2週間以上の交通開放期間を経て、軽質油性分等が消滅してから施工してください。
6. 下地面のごみ、砂、油分、かび、脆弱部、剥がれている旧塗膜などは除去してください。また、凍結防止剤散布面への施工は避けてください。
7. 一度に厚塗りすると乾燥が極端に遅くなり、塗膜がひび割れることがありますので、必要量以上の厚塗りは避けてください。
8. 塗料が分離している場合があります。品質には問題ありませんので、よく攪拌混合してお使いください。
9. 乾燥条件、希釈条件等により、若干色目が変わることがあります。
10. 塗装中および塗料の取り扱いには必要な保護具(帽子、ヘルメット、保護メガネ、マスク、手袋など)を使用し、身体に付着しないよう注意してください。
11. 吸入に関する危険物有害性の表示がある塗料を塗装する場合は、局所排気装置などを設置し、作業時には必要に応じて有機ガス用の防毒マスクなどを着用して作業を行ってください。
12. 取り扱い後は必ず手・顔などをよく洗い、うがいなども行ってください。
13. 標準塗装仕様の塗付量以下では、所定の遮熱効果が得られないことがありますので、塗付量管理には十分留意してください。

### 緊急時の対応

1. 目に入ったときには、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
2. 皮膚に付着したときには、多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、出来るだけ早く医師の診察を受けてください。
3. 蒸気、ガス等を吸入した場合には、空気の新鮮な場所に移して安静にし、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
4. 飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
5. 容器からこぼれた場合は布でふき取り、その布は水に浸した状態で容器に保管してください。

### 廃棄

1. 使用済みの塗料缶や塗料が付着したウエス、残塗料、洗いを廃棄する場合は、関連法規に従って産業廃棄物として廃棄してください。  
(河川や土壌等、環境汚染になる場所へ廃棄しないでください。)

### 保管

1. 残塗料は密封して通風のよい冷暗所に保管してください。
2. 気温0℃以下、または50℃以上での運搬は避けてください。
3. 子供の手の届かない場所に保管してください。
4. 塗料の保管は関連法規を遵守してください。
5. 容器はつり上げないでください。

※安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)を参照してください。  
※必ず各塗料の個別カタログに記載している注意事項をご確認ください。  
※ご不明な点に関しましては、弊社問い合わせ先までご連絡願います。



# 神東塗料

工場 尼崎・千葉

<https://www.shintopaint.co.jp/>

本社 〒661-8511 兵庫県尼崎市南塚口町六丁目10番73号 ☎(06) 6426-3355(代) FAX(06) 6429-6188(代)  
東京事業所 〒136-8611 東京都江東区新木場四丁目3番17号 ☎(03) 3522-2111(代) FAX(03) 3522-2150(代)

《商品に関するお問い合わせ》  
道路施設部

東京 ☎(03) 3522-2353(代) FAX(03) 3522-2365(代) 大阪 ☎(06) 6421-9865(代) FAX(06) 6421-6273(代)

北海道営業所 ☎(0123) 32-0431(代) FAX(0123) 34-6199(代) 名古屋営業所 ☎(052) 612-0293(代) FAX(052) 612-0318(代)  
東北営業所 ☎(022) 285-7915(代) FAX(022) 285-7813(代) 大阪営業所 ☎(06) 6426-3763(代) FAX(06) 6429-6268(代)  
東京営業所 ☎(03) 3522-1672(代) FAX(03) 3522-1678(代) 中国営業所 ☎(082) 264-6822(代) FAX(082) 264-6821(代)  
静岡営業所 ☎(054) 245-0135(代) FAX(054) 247-4091(代) 四国営業所 ☎(087) 841-1251(代) FAX(087) 843-3108(代)  
北陸営業所 ☎(076) 262-1305(代) FAX(076) 262-1315(代) 九州営業所 ☎(092) 472-2222(代) FAX(092) 473-5777(代)